

令和7年「宿泊施設実態調査」の結果について

	R7年	R6年	増減数	対前年比
宿泊施設軒数	4,721 軒	4,251 軒	+ 470 軒	111.1%
客室数	65,031 室	64,371 室	+ 660 室	101.0%
収容人数	194,229 人	188,425 人	+ 5,804 人	103.1%

1 調査の概要

(目的)

沖縄県内の宿泊施設数、客室数、収容人数を宿泊施設の種類別に把握し、今後の観光客受入体制の整備に資するとともに、観光行政の基礎資料とすることを目的とする。

(調査の方法)

沖縄県内各保健所から、令和7年12月31日時点における各市町村所在の宿泊施設について、宿泊施設ごとの客室数、収容人数等のデータの提供を受け、各市町村に確認の上、集計した。

ただし、風俗営業等の規制及び業務の適性化等に関する法律第2条6項4号に該当する施設(モーター、ラブホテル等)及び住宅宿泊事業法に基づく民泊施設は除く。

※宿泊施設の区分については、次ページ参照

2 調査結果の概要

各合計数を前年調査結果と比較すると、軒数はプラス470軒(対前年比111.1%)、客室数はプラス660室(対前年比101.0%)、収容人数はプラス5,804人(対前年比103.1%)となり、軒数、客室数、収容人数合計ともに、平成14年以降24年連続で過去最高となった。

令和7年宿泊施設 軒数・客室数・収容人数

令和7年12月31日現在

令和7年	軒 数		客室数		収容人数	
	(軒)	対前年比 (%)	(室)	対前年比 (%)	(人)	対前年比 (%)
ホテル・旅館	962	102.4%	53,009	100.1%	146,683	101.0%
大規模 (収容人数300人以上)	132	99.2%	29,700	100.3%	87,779	101.3%
中規模 (収容人数100~299人)	199	101.0%	14,108	99.6%	35,175	100.1%
小規模 (収容人数100人未満)	631	103.6%	9,201	100.0%	23,729	100.9%
民宿 等	3,730	113.8%	11,632	105.4%	45,195	111.7%
団体経営施設・ユースホテル	29	85.3%	390	108.0%	2,351	88.5%
合 計	4,721	111.1%	65,031	101.0%	194,229	103.1%

※1 ホテル・旅館＝リゾートホテル、ビジネス・宿泊特化型ホテル、シティーホテル、旅館

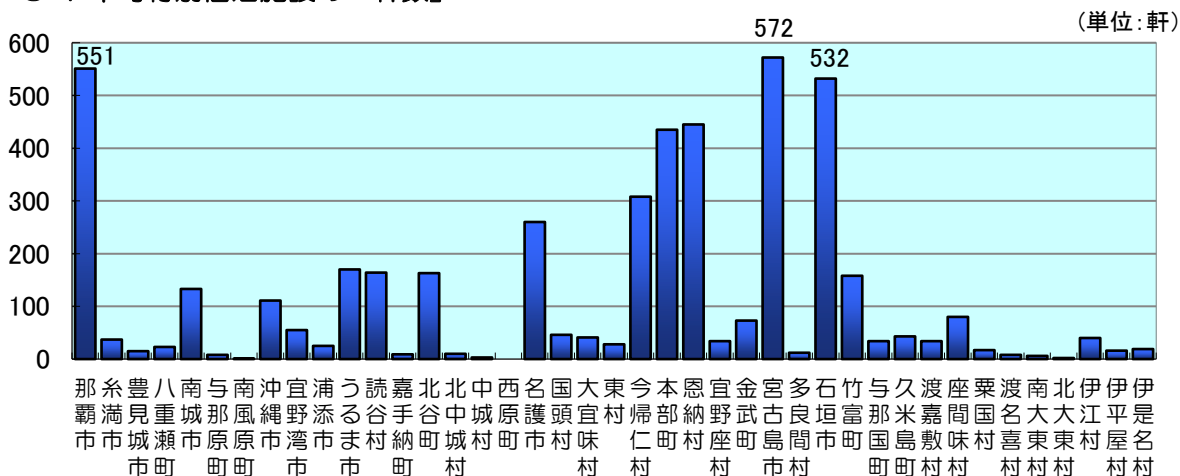
※2 民宿等＝民宿、ペンション・貸別荘、ドミトリ－・ゲストハウス、ウィークリーマンション

※3 令和7年1月1日～令和7年12月31日の期間に新規開業・廃業した施設のほか、新たに宿泊施設の営業・廃業の実態が確認された施設も含む。

種 別	定 義
リゾートホテル	各室にバス・トイレ等を備えた洋室が主体の施設。 レストランや結婚式会場等の付帯施設を備えたレジャー型ホテル。主に本島中北部地域、離島地域に立地し上記機能を備えたホテル。
ビジネス・宿泊特化型ホテル	各室にバス・トイレ等を備えた洋室が主体の施設。 宿泊機能を中心としたタイプのホテル。
シティーホテル	各室にバス・トイレ等を備えた洋室が主体の施設。 宿泊機能のほかレストランや結婚式会場、宴会場等の付帯施設を備えた多機能・都市型ホテル。
旅館	和室が主体の比較的規模の大きな施設。民宿等との区別が困難な場合は、当該施設の名称等で区別する。
民宿	バス・トイレが共用となっている和室が主体の比較的規模が小さい施設。旅館等との区別が困難な場合は、当該施設名称等で区別する。
ペンション・貸別荘	洋室が主体の比較的規模が小さい施設。 ホテル等との区別が困難な場合は、当該施設の名称等で区別する。プチホテル、貸別荘などの名称で観光客が宿泊しているものも含める。
ドミトリー・ゲストハウス	多人数で共用する宿泊室があり、低料金で宿泊できる簡易宿所。 個室を併設している場合も含める。
ウィークリーマンション	寝具が完備され、短期で貸すマンション・アパート
団体経営施設	財団法人等が経営する公共宿泊施設
ユースホステル	(財)日本ユースホステル協会加盟施設等

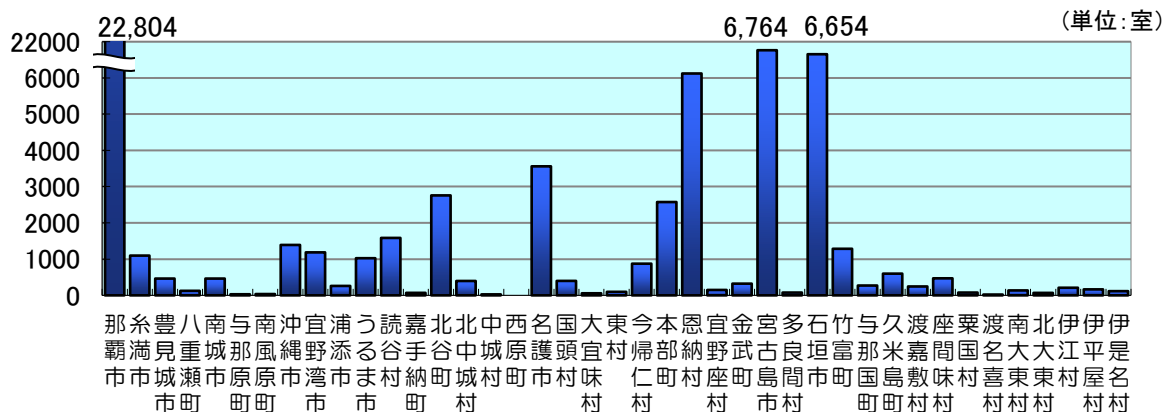
※ 区分しがたい場合は、営業実態、名称等により市町村が判断

3-1 市町村別宿泊施設の「軒数」



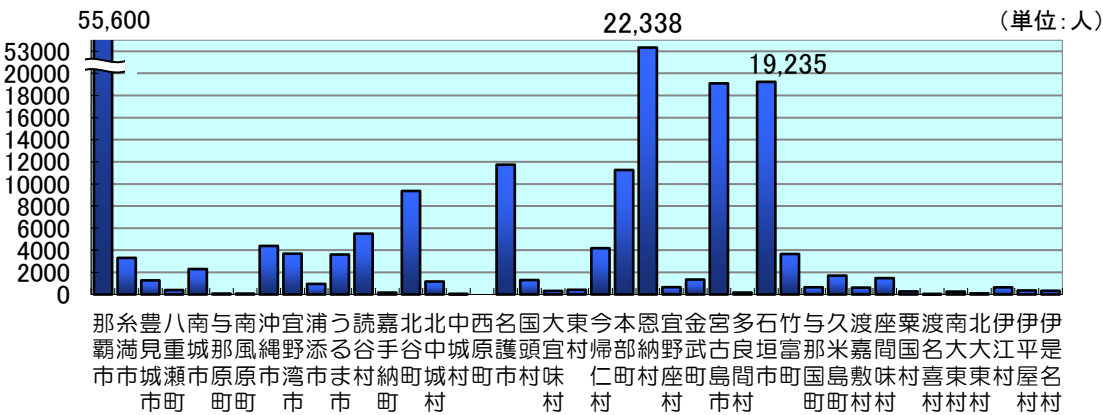
宿泊施設数は、宮古島市が572 軒と最も多く、次いで那覇市の551軒、石垣市532軒の順となっている。

3-2 市町村別宿泊施設の「客室数」



客室数は、宿泊施設数の多い那覇市が、22,804室と最も多くなっており、次いで宮古島市の6,764室、石垣市の6,654 室の順となっている。

3-3 市町村別宿泊施設の「収容人数」

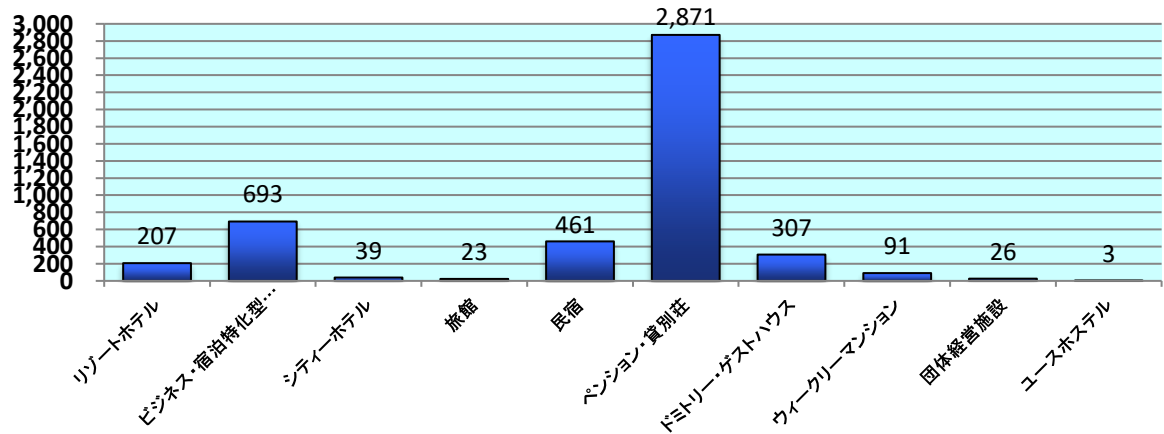


収容人数は、施設数と客室数が多い那覇市が、55,600人と最も多くなっており、次いで恩納村の22,338人、石垣市の19,235人の順となっている。

4 宿泊施設種別の概要

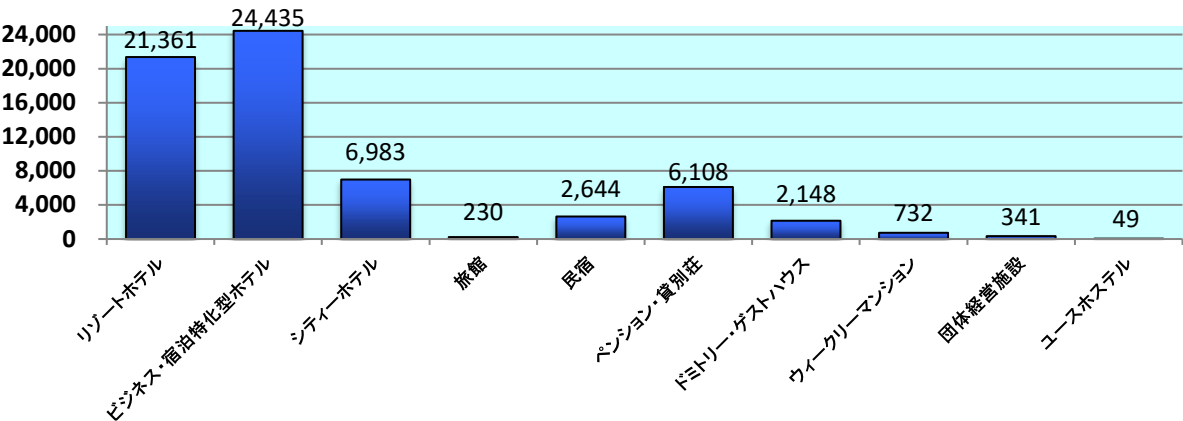
令和7年宿泊施設種別 軒数・客室数・収容人数						
令和7年12月31日現在						
令和7年	軒 数		客室数		収容人数	
	(軒)	対前年比 (%)	(室)	対前年比 (%)	(人)	対前年比 (%)
ホテル・旅館	962	102.4%	53,009	100.1%	146,683	101.0%
リゾートホテル	207	99.0%	21,361	98.8%	69,147	99.4%
ビジネス・宿泊特化型ホテル	693	103.9%	24,435	102.2%	58,543	103.3%
シティーホテル	39	97.5%	6,983	96.9%	18,360	99.9%
旅館	23	100.0%	230	94.3%	633	99.1%
民宿 等	3,730	113.8%	11,632	105.4%	45,195	111.7%
民宿	461	98.7%	2,644	96.0%	7,257	95.0%
ペンション・貸別荘	2,871	117.4%	6,108	113.8%	30,373	118.5%
ドミトリー・ゲストハウス	307	101.0%	2,148	93.1%	5,597	98.9%
ウィークリーマンション	91	149.2%	732	120.6%	1,968	127.2%
団体経営施設	26	83.9%	341	109.3%	2,091	87.3%
ユースホステル	3	100.0%	49	100.0%	260	100.0%
合 計	4,721	111.1%	65,031	101.0%	194,229	103.1%

4-1 宿泊種別 宿泊施設の「軒数」



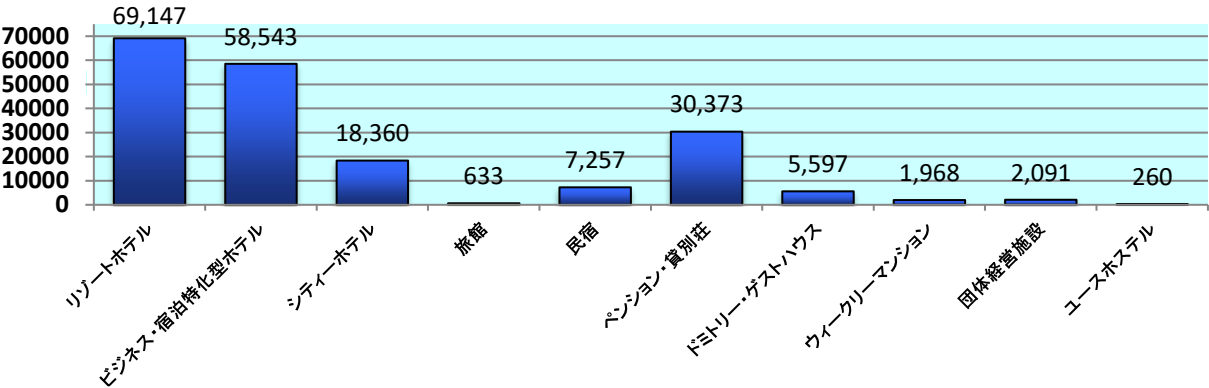
宿泊施設数は、「ペンション・貸別荘」が2,871軒と最も多く、次いで「ビジネス・宿泊特化型ホテル」が693軒、「民宿」が461軒、となっている。

4-2 宿泊種別 宿泊施設の「客室数」



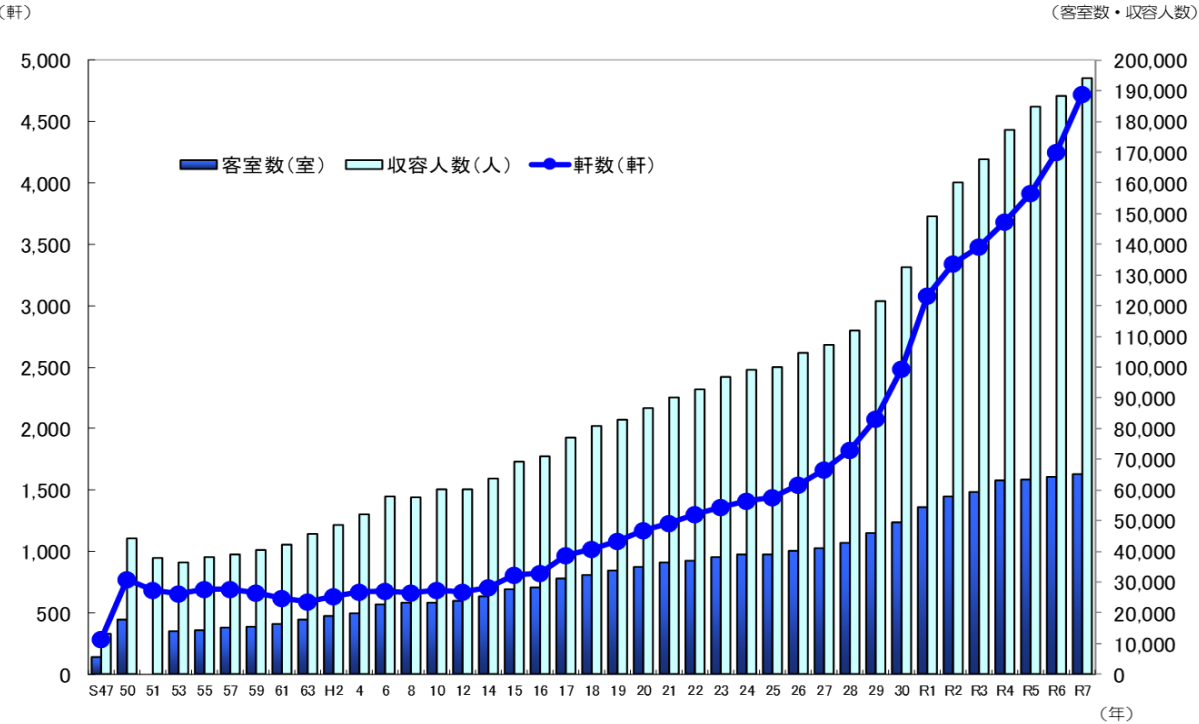
客室数は、「ビジネス・宿泊特化型ホテル」が24,435室と最も多く、次いで「リゾートホテル」が21,361室、「シティーホテル」が6,983室の順となっている。

4-3 宿泊種別 宿泊施設の「収容人数」



収容人数は、「リゾートホテル」が69,147人と最も多く、次いで「ビジネス・宿泊特化型ホテル」が58,543人、「ペンション・貸別荘」が30,373人となっている。

5 宿泊施設等の推移



	S47年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年
宿泊施設軒数	284	3,480	3,681	3,914	4,251	4,721
客室数	5,745	59,448	63,215	63,497	64,371	65,031
収容人数	13,054	167,662	177,191	184,732	188,425	194,229